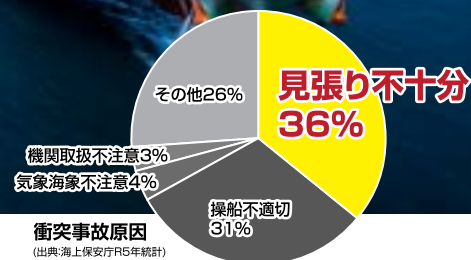


AIによる 見張り支援で 安全運航を実現

**infoceanus
command solo** 海上物体認識システム

手軽で高性能なベーシックモデル



船舶事故の多くを占める衝突は、「見張り不十分」が発生原因と言われています。JRCSのデジタル製品「infoceanus（インフォシアナス）」シリーズから登場した「command solo（コマンド ソロ）」は、物体認識機能に特化した見張り支援ツールです。航海計器で感知できない他船やブイなどの物体を早期発見し、衝突回避に役立ちます。

**infoceanus
command solo** 物体認識の表示画面の一例

製品の特長

Feature

物体認識機能に特化した簡単操作

さまざまな情報表示機能を搭載したinfoceanus command(標準仕様)から、海上の物体をいち早く発見するための物体認識機能に特化。

高い技術力が実現した高性能システム

高価な赤外線カメラを使用せず、夜間・視界制限下でも使用できる高性能なシステムを自社開発しました。

船内どこへでも容易に移設が可能

シンプル設計で船内での移設が容易に行えます。ブリッジから目が届きづらい後方確認にも活用できます。

導入のメリット

Value

高性能な物体認識システムを手軽に使える

複雑なシステム構成を省いたため、ユーザー自身で初期設定が可能です。工事費不要で、手軽に導入できます。

高精度カメラが見張りのストレスを軽減

高精度カメラが人間の目をサポート。小型船の不意な動きも見逃さずヒヤリ・ハットを抑止。夜間や視界制限下での物体認識も可能で、見落とし防止に役立ちます。

アップデート適用でさらに精度が向上

海上の物体を検知する機械学習などの要素技術も自社開発。定期的なアップデートにより、物体認識の性能・精度が向上し、さらなる安全につながります。

こんなお悩みありませんか？

- ☒ 安全装備を増やしたい。
- ☒ 見張り支援ツールに興味があるが、大規模投資はできない。
- ☒ 航行中の乗組員の負担を減らしたい。
- ☒ 船舶の衝突事故を未然に防ぎたい。





機器搭載イメージ



システム構成図

標準機能

- 物体認識(視野角 約70度)
- 夜間・視界制限下対応
- 画像録画

オプション機能

- 距離推定機能
- AIS情報表示
- 光学ズーム(50mm固定／挟角)

仕様(標準)

機能	カメラによる物体認識・画角60-70度・視程～6NM
電源	AC100～200V
備考	インターネットによるオンラインアクティベーションが必要

構成機器(標準)

サーバー	ノート型PC・モニタ兼用
カメラユニット	カメラ1台・ケーブル
POE HUB	サーバーとカメラ間に設置
付属品	キャリングケース・セットアップ手順書(同梱)

構成機器(オプション)

防水レンズチューブ	IP67仕様 カメラを屋外に設置する際に必要です
暴露用カメラハウジング	専用ハウジング(防水レンズチューブとセット)
IMU	距離推定機能に必要です
GPSレシーバー	自船位置をアプリケーション上で表示する際に必要です
望遠レンズ	焦点距離50mm固定(視野角 約11度)
サーバー延長保証	3年・4年・5年からお選びいただけます

・カメラ取付台、ブラケットは設置場所に合わせてお客様にてご準備ください。(本体取付部:汎用カメラネジ1/4インチ)
 ・視程は参考値です。実際の視程は気象・海象により異なります。
 ・本製品のご利用にはWi-Fiによるインターネットアクセスが必要です。(通信量は1MB/月以下)



JRCS株式会社

■下関本社 ■東京本社 ■豊浦事業所
■オランダ ■シンガポール ■上海

URL: www.jrcs.co.jp E-mail: jrcs@jrcs.co.jp Tel: (083) 775-2030



お問い合わせはこちら